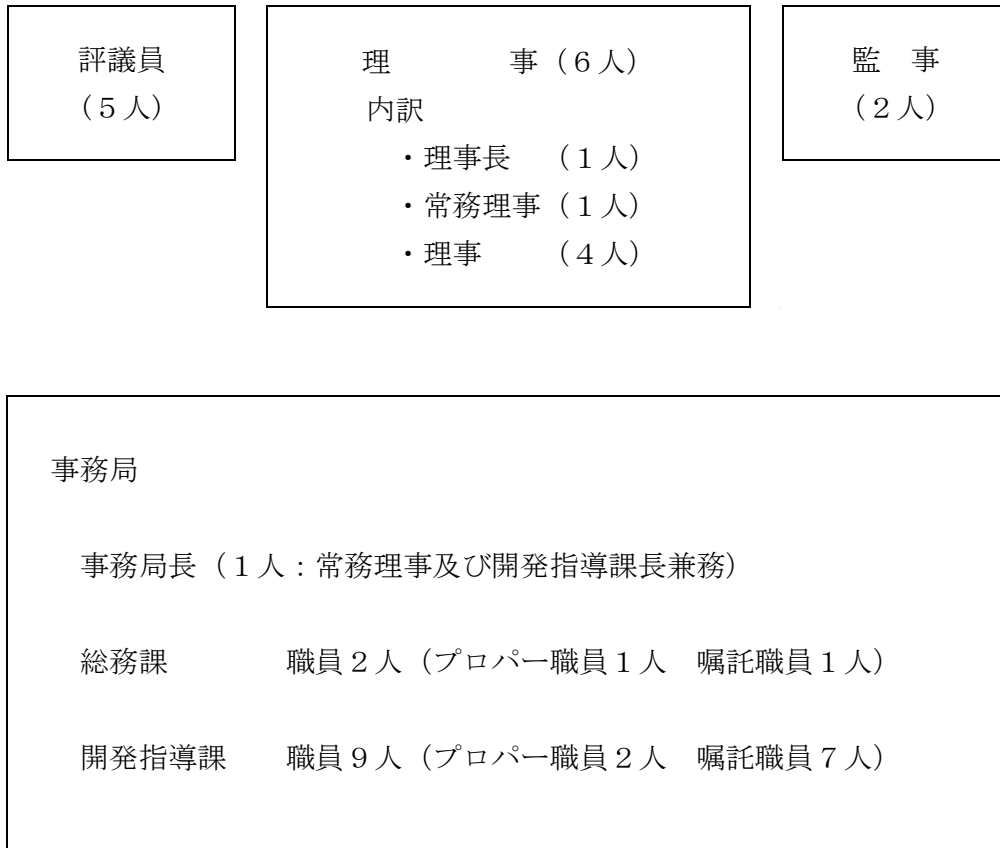


令和3年度
事業報告書

公益財団法人佐賀県長寿社会振興財団

I 公益財団法人佐賀県長寿社会振興財団組織図

(令和4年3月31日現在)



II 基本財産の造成状況

(単位: 千円)

区 分	平成3年度	平成5年度	累 計	備 考
指定基本財産	200,000	0	200,000	県出捐金
一般基本財産	0	10,000	10,000	佐賀銀行からの寄付金
計	200,000	10,000	210,000	

III 公益財団法人佐賀県長寿社会振興財団組織等

(令和4年3月31日現在)

1 評議員名簿

氏名	役職名	備考
本告ミヨ子	佐賀県スポーツ推進委員協議会 副会長	
村上大祐	嬉野市長（佐賀県市長会）	
梶原善信	佐賀県医師会 事務局長	
時里優	株式会社サガテレビ 総務部長	
甲斐直美	佐賀県健康福祉部 部長	

2 役員名簿

(1) 理事

氏名	役職名	備考
鍋島恵美子	西九州大学短期大学部 名誉教授	理事長 (代表理事)
三苫紀美子	佐賀県地域婦人連絡協議会 理事	
伊藤正	社会福祉法人佐賀県社会福祉協議会 副会長	
毛利明彦	佐賀県長寿社会振興財団 事務局長	常務理事 (業務執行理事)
内田健一	ゆめさが大学佐賀校同窓会 会長	
永田潔治	ゆめさが高大唐津校同窓会 会長	

(2) 監事

氏名	役職名	備考
池田一志	佐賀県中小企業団体中央会 参与	
市丸孝	公益財団法人佐賀県地域福祉振興基金 監事	

3 事務局職員一覧

職 名	氏 名	採用年月日
事務局長	毛利明彦	H.29.4.1
副課長	鷺崎秀行	H.9.4.1
主 査	山田弘倫	H.18.8.1
主 事	中溝孝博	H.3.4.1
常勤嘱託職員	下村泰司	H.26.4.1
常勤嘱託職員	森田由香	H.28.4.1
常勤嘱託職員	鶴田照子	H.28.6.1
常勤嘱託職員	田崎 りつ子	R.2.4.1
常勤嘱託職員	田邊知里	R.3.9.15
非常勤嘱託職員	記伊一幸	H.30.4.1
非常勤嘱託職員	藤田秀政	H.31.4.1
非常勤嘱託職員	江島 恵美子	H.31.4.1

IV 令和3年度事業報告

自 令和3年4月1日
至 令和4年3月31日

本財団は、平成26年3月19日付け佐賀県指令25第181号で佐賀県知事より認定を受け、平成26年4月1日から公益財団法人として事業を開始した。

本財団は、高齢者の生きがいと健康づくりを推進するため、関係団体・機関の協力を得て、組織的・総合的に高齢者の社会活動の促進、社会の各層・各世代の高齢者に関する意識の改革等を図り、もってすべての県民が生涯を健康で生きがいをもって生活することができる明るい長寿社会の実現に寄与することを目的としている。

令和3年度においては、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、事業の中止も含め当初計画の一部を変更して実施した。

I 評議員会・理事会等の開催

1 評議員会

(1) 第13回評議員会（臨時）

決議年月日 令和3年4月28日（書面）

決議事項 ①評議員の選任の承認

(2) 第14回評議員会（定時）

決議年月日 令和3年6月11日

決議事項 ①令和2年度決算の承認

報告事項 ①令和2年度事業報告

(3) 第15回評議員会（臨時）

決議年月日 令和4年3月17日（書面）

決議事項 ①理事の選任の承認

2 理事会

(1) 第27回理事会（臨時）

決議年月日 令和3年4月22日（書面）

決議事項 ①第13回評議員会（臨時）の実施の承認

(2) 第28回理事会（定例）

日 時 令和3年5月25日

場 所 佐賀県在宅生活サポートセンター 2階 実習室

出席者数 理事5人 監事1人

決議事項 ①令和2年度事業報告及び決算の承認

②第14回定時評議員会の招集の承認

報告事項 ①理事長の職務執行状況

②常務理事の職務執行状況

(3) 第29回理事会（定例）

決議年月日 令和4年3月3日（書面）

決議事項 ①令和4年度事業計画書及び収支予算書（案）の承認

②理事候補者の選出の承認

③第15回評議員会（臨時）の実施の承認

3 監事監査

日 時 令和3年5月14日

場 所 佐賀県在宅生活サポートセンター 2階 交流プラザ

出席者数 監事2人、常務理事1人

監査事項 令和2年度事業報告及び決算

II 事項別事業内容

(1) 高齢者の社会活動についての県民への啓発普及事業

(ア) インターネットによる情報収集提供事業

財団のホームページを通じて、高齢者に必要な生活情報や財団イベント情報などを、見やすく分かりやすい内容で紹介。

①財団ホームページ	<ul style="list-style-type: none">・ 財団の具体的な事業内容等の紹介・ 各種講座・イベント等の案内、その他各種報告書・ ゆめさが大学卒業生等高齢者の社会活動紹介 等
②他機関のホームページとの協調等	<p>以下の機関のホームページとのリンクにより、利用者の利便等を図った。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 生涯学習関係機関（アバンセ等）・ 健康長寿ネット（長寿科学振興財団）・ 相談機関（弁護士会、社協等）・ 行政機関（国、県等）

(2) 高齢者の社会活動を推進するための組織の育成事業及び団体等連絡調整事業

(ア) 介護予防推進事業「佐賀県元気高齢者社会参加活動推進事業」

①事業内容

高齢者がボランティア活動を通して、生きがい・健康づくりに取り組むことで、自身の介護予防につなげることを目的として、高齢者（登録した活動者）が援助を必要とする高齢者をサポートすることによって、ポイントを受け取り、そのポイントに応じて換金できる制度(サポーター事業)を構築し、全県的な取組みに向け事業を推進した。

②サポーター事業の受託

(事業委託者：佐賀中部広域連合)

- ・対象活動 高齢者福祉施設で行った傾聴、催事・館内移動補助、市町が行う介護予防事業のボランティア活動
- ・活動場所 活動受入施設として登録した高齢者福祉施設等 100ヶ所
- ・活動者登録 1,199人（新規：261人、辞退：47人）
- ・登録研修会 60回
- ・活動実績 活動者数 498人、延べ活動日数 10,201日
- ・交付金支給者 494人

(事業委託者：杵藤地区広域市町村圏組合)

- ・対象活動 高齢者福祉施設で行った傾聴、催事・館内移動補助、公民館での介護予防運動やサロン等のボランティア活動
- ・活動場所 活動受入施設として登録した施設・団体 79ヶ所
- ・活動者登録 593人（新規：37人、辞退：34人）
- ・登録研修会 11回
- ・活動実績 活動者数 137人、延べ活動日数 1,764日
- ・交付金支給者 137人（換金 102人、指定寄付 35人）

(事業委託者：鳥栖地区広域市町村圏組合)

- ・対象活動 高齢者福祉施設で行った傾聴、催事・館内移動補助、公民館での介護予防運動やサロン等のボランティア活動
- ・活動場所 活動受入施設として登録した施設・団体 42ヶ所
- ・活動者登録 174人（新規：7人、辞退：15人）
- ・登録者研修会 12回
- ・活動実績 活動者数 59人、延べ活動日数 868日
- ・交付金支給者 57人

③佐賀県元気高齢者社会参加活動推進事業（県補助事業）

全県的な取り組みを推進するため、各市町の介護保険担当課、各保険者と連絡調整を行った。

- ・ 県内未実施地区（伊万里市、有田町）との連絡調整
- ・ 各市町が実施している介護予防事業についてポイント制度活用検討を要請、助言

④普及啓発

- ・ 市町役場、公民館にパンフレット・ポスターの配布
- ・ 研修会の実施
 - 9月29日 エイブル(鹿島市) 46人
 - 9月30日 メートプラザ佐賀(佐賀市) 71人
 - 10月20日 鳥栖市民文化会館（鳥栖市）18人
- ・ 講演会の実施
 - 12月22日 アバンセホール 140人
 - 功労者表彰 10人
 - 事例発表 オンラインボランティア、DVD配付による施設支援
- ・ 介護及び介護予防に関するイベント等でのブース出展

(イ) 高齢者社会活動支援

高齢者がこれまで培ってきたそれぞれのキャリアを活かして社会活動へ踏み出すために、ミーティング、スキルアップ、調整等を行う拠点として研修室（佐賀県在宅生活サポートセンター）等の提供、印刷サービスを行っている。

（令和3年度の実績）

- ・ 交流プラザ、研修室の貸与
 - 研修室：4件 79人
- ・ 印刷サービス
 - 利用団体等数：述べ167団体等

(3) 高齢者の社会活動の振興のための指導者等育成事業

(ア) ゆめさが大学運営事業

①事業内容

高齢者の生きがいと健康づくりのため、学習意欲や満足度を高める講座等を実施するとともに、社会活動に必要な知識の習得、地域活動実践者の養成を目指し、卒業後にスムーズに地域活動に取り組むためのインターンシップとして地域活動の実践演習「やってみよう」を実施した。

○コロナ禍への対応

- ・講義会場での感染対策を徹底（健康チェック、手指消毒、机等の除菌等対策）
- ・まん延防止等重点措置に伴い講義中止

（唐津校・鹿島校）令和3年8月31日（火）～9月12日（日）

（全校）令和4年1月25日（火）～3月6日（日）

②基礎課程（11期生：令和3年度入学生）

・講義数

佐賀校 年間26日×2講義(@2時間)=52講義（104時間）

唐津校 年間24日×2講義(@2時間)=48講義（96時間）

鹿島校 年間25日×2講義(@2時間)=50講義（100時間）

鳥栖校 年間24日×2講義(@2時間)=48講義（96時間）

（まん延防止等重点措置に伴い予定の30日から日数を短縮）

・在籍者数 4月15日（入学式）時点

学校	在籍者数
佐賀校	140人
唐津校	38人
鹿島校	55人
鳥栖校	54人
計	287人

・入学式

期日 令和3年4月15日（木）

会場 佐賀市文化会館大ホール

・学習内容

学習領域	学習事項
ふるさとの歴史と現代社会	・国際社会と日本 ・佐賀の七賢人 ・佐賀県概説史 ・幕末明治の唐津と耐恒寮 ・佐賀農業のいま ・政治と社会のうらおもて ・有明海の自然と野鳥 ・日本一の乾海苔生産とそれを支える生産技術 ・玄海の魚たち

シニアのくらしの知識	<ul style="list-style-type: none"> ・かがやいて生きるために ・交通安全 ・遺言の書き方 ・シニアの福祉 ・くらしを守る防災 ・くすりと健康 ・とっさの手当や予防に役立つ知識 ・サプリメント ・機能するカラダ作り ・今日からできる楽しく脳トレ ・歯の健康 ・心の健康 ・身体の仕組みと健康 ・生活習慣病と予防 ・他人には聞けない排泄の悩み ・認知症予防の食事スタイル ・暮らしの中の消費問題 ・レクリエーション ・民謡入門
心豊かに文化・芸術に親しむ	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽に親しむ ・伝統工芸（尾崎人形） ・アジアの文化に触れる（韓国） ・佐賀の陶磁器文化
地域活動の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアとは ・生涯学習の勧め ・仲間づくり ・伝承遊び ・話し方のコツ

③実践課程（第10期生・令和2年度入学）

・講義数

佐賀校 年間28日×2講義(@2時間)＝56講義（112時間）

唐津校 年間24日×2講義(@2時間)＝48講義（96時間）

鹿島校 年間24日×2講義(@2時間)＝48講義（96時間）

鳥栖校 年間26日×2講義(@2時間)＝52講義（104時間）

（まん延防止等重点措置に伴い予定の30日から日数を短縮）

・在籍者数 4月15日時点

学校	在籍者数
佐賀校	108人
唐津校	42人
鹿島校	39人
鳥栖校	45人
計	234人

・卒業式

期日 令和4年3月29日（火） ※大学院修了式と合同開催

会場 SAGAサンライズパーク総合体育館 大競技場

卒業生 215人

・学習内容

学習領域	学習事項
ふるさとの歴史と現代社会	<ul style="list-style-type: none"> ・ニュースが生まれる現場から ・環境問題を考える ・佐賀の歴史（人物史） ・考古学から見る佐賀の特質 ・佐賀の現代史 ・佐賀の民俗学 ・佐賀錦と大隈重信 ・近世初頭に見る佐賀の女性群像 ・市村清の人的ネットワーク ・葉隠を学ぶ ・龍造寺氏から鍋島氏へ ・歴史に見る経済学 ・武雄の蘭学と佐賀藩の近代化 ・唐津ゆかりの作家たち ・肥前風土記の中の恋物語
シニアのくらしの知識	<ul style="list-style-type: none"> ・佐賀の気象-想定外の災害に備える ・子育て支援とボランティア ・転倒予防筋力トレーニング法 ・調理実習 ・発酵食品

心豊かに文化・芸術に親しむ	・絵手紙入門 ・佐賀の焼き物 ・伝統工芸（名尾和紙）
地域活動の実践・体験	・公民館講座 ・先輩達の「やってみよう」に学ぶ ・中心市街地活性化への取り組み
やってみよう (体験学習)	実践課程の学生が小グループに分かれて、地域活動を体験した。 地域活動のノウハウを学び、また、自らの可能性を発見し、卒業後の地域活動に役立てる。 【佐賀校】 そ一つくマップ作り 施設訪問グループ 佐賀霊場八十八カ所巡りマップづくり かっぱマップ(研究会) 緑化活動(緑・花会) 有明笑スポ座 10レンジャー そば打ち倶楽部 【唐津校】 唐津城 タオル帽子 無人駅舎物語 森永杉洞 【鹿島校】 緑化・美化清掃 古民家カフェ 無人駅清掃 有明海の成り立ちを子供たちに伝える 【鳥栖校】 竹灯りとアルミ缶風車 絵(笑)手紙ほのぼの 緑化活動 薬と鳥栖のまち そば打ち活動

④大学院

・講義数

佐賀校 年間26日×2講義(@2時間)=52講義 (104時間)

唐津校 年間24日×2講義(@2時間)=48講義 (96時間)

(まん延防止等重点措置に伴い予定の30日から日数を短縮)

・在籍者数 4月15日(入学式)時点

学校	在籍者数
佐賀校	128人
唐津校	37人
計	165人

・入学式

期日 令和3年4月15日(木)

会場 佐賀市文化会館大ホール

・修了式

期日 令和4年3月29日(火) ※実践課程卒業式と合同開催

会場 SAGAサンライズパーク総合体育館 大競技場

修了生 156人

・学習内容

学習領域	学 習 事 項
ふるさとの歴史と現代社会	<ul style="list-style-type: none"> ・ バイオテクノロジー ・ 国際社会と日本 ・ 維新150年のLegacyとTop runner～佐賀の洋画家 ・ 佐賀の経済史 ・ 佐賀の七賢人（近代化を成し遂げた先人たち） ・ 佐賀の人物史 ・ 佐賀の富豪たち ・ 佐賀錦 人間国宝古賀フミ ・ 唐津・松浦の伝統・文化 ・ 唐津・東松浦の近現代史 ・ 耐恒寮をめぐる人達、近代化の側面 ・ 日本の製菓王 森永太郎 ・ 人はなぜ宇宙を目指すのかー宇宙開発の歴史とこれからー ・ 世界を旅する時間 ・ 地域づくりと国際協力 ・ 仏教(仏陀の言葉) ・ 未来へつながる新技術 (AI、IoT) ・ 有明海の成り立ちとこれから ・ 虹の松原 ・ 世界史 (スーパーティーチャー講義)
シニアのくらしの知識	<ul style="list-style-type: none"> ・ アロマセラピー ・ ストレスケア ・ 生活に役立つ漢方講座 ・ 暮らしに添える彩り (カラーコーディネート) ・ ウォーキング ・ ロコモ予防 ・ 長寿と食を科学する ・ エンディングノートの書き方 ・ 知っておきたい法律の豆知識 ・ 高度救命救急センター — 生と死の交差する戦場で ・ 心と体に優しい重粒子線がん治療
心豊かに文化・芸術に親しむ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 伝統工芸実習「大川組子」 ・ 世界遺産「能楽」を楽しむ
地域活動のために	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の活性化を考える ・ 地域活動相談会
選択講座	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歴史 (佐賀校) <ul style="list-style-type: none"> ・ 佐賀の歴史に見る仏像 ・ 肥前七浦から蝦夷・東北への海路 ・ 日本薬学史と野中烏犀圓 ・ 偉人達の生き方に学ぶ ・ 佐賀藩儒学者 古賀穀堂の先見性を学ぶ ・ 幕末佐賀藩の財政事情 ・ 歴史 (唐津校) <ul style="list-style-type: none"> ・ 東京をつくった唐津人たちー辰野金吾と曾禰達蔵ー ・ 唐津の歴史の中から ・ 山城と古墳が築かれた謎の7世紀 ・ 偉人たちの生き方に学ぶ

	<ul style="list-style-type: none"> ・佐賀藩儒学者 古賀穀堂の先見性を学ぶ ・肥前名護屋城と諸大名陣屋 ・健康 <ul style="list-style-type: none"> 発がん物質を含む食品について知ろう みそ玉づくり オリジナル薬膳茶で元気に！ セルフマッサージ 酢の健康～酸っぱいだけではない酢の話～ ストレッチ講座 ・陶芸 <ul style="list-style-type: none"> ・成形(手びねり・紐づくり) ・成形(板づくり) ・成形(自由製作) ・絵付け、施釉 ・講評、九陶館内見学
--	---

⑤公開講座

目 的	<p>一般県民を対象にした「ゆめさが大学」公開講座を開催する。</p> <p>テーマ：「生涯現役・介護の仕事理解促進」</p> <p>生産人口が減少する中で、元気な高齢者の退職後のセカンドキャリアの選択肢として、仕事やボランティアなどの何らかの形で、介護に携わってもらえるよう講演会や研修会の開催を通じて介護の「魅力」「やりがい」を発信する。</p>
内容（共通）	<p>著名人講演会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基調報告（地域における介護の現状） ・講演会（介護等の経験のある著名人、介護福祉関係者等） ・リーフレット配布（介護の現状と課題） ・介護の現状と課題やサポーターの紹介コーナー設置
対 象	一般県民
第 1 回	<p>介護の仕事講演会</p> <p>令和3年10月26日(火) 佐賀市文化会館大ホール</p> <p>①講演</p> <p>講師：俳優 市毛 良枝</p> <p>演題：介護における自然の大切さ</p>

	<p>②リーフレット配布（介護の現状と課題、サポーター事業の概要）</p> <p>③パネル展示（介護の現状と課題やサポーターの紹介）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講料：無料 ・聴講者数：750人
第 2 回	<p>令和3年度伊万里市地域福祉推進セミナー</p> <p>令和4年1月12日（水）伊万里市民センター文化ホール</p> <p>①基調報告（地域包括ケアシステム構築に向けての取組み）</p> <p>報告者：伊万里市地域包括支援センター 力武 益美</p> <p>②講演</p> <p>第1部</p> <p>講師：日本福祉大学中央福祉専門学校専任教員 渡辺 哲雄</p> <p>演題：生涯現役時代の働き方～社会のため、自分のため～</p> <p>第2部</p> <p>講師：芸人 レギュラー（吉本興業）</p> <p>演題：レギュラーの知っておきたい介護の話！</p> <p>③リーフレット配布（介護の現状と課題、サポーター事業の概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講料：無料 ・聴講者：245人

*新型コロナウイルス感染症急拡大により佐賀県全域に「まん延防止等重点措置」が適用されたことから第3回の公開講座は中止した。その講座計画の内容は次のとおり。

回数	内容
第 3 回	<p>武雄市民大学公開講座</p> <p>令和4年2月16日（水）武雄市文化会館大ホール</p> <p>講師：医師・作家・諏訪中央病院名誉医院長 鎌田 實</p> <p>演題：地域で命を支える～介護・健康づくり・絆を考える～</p> <p>聴講者数予定：350人</p>

*公開講座テーマ（生涯現役・介護の仕事理解促進）関連取組み

介護の仕事の「やりがい」「魅力」の発信	<p>①生涯現役・介護の仕事理解促進事業パネル展</p> <p>令和3年8月18日（水）～8月31日（火）ゆめタウン佐賀</p> <ul style="list-style-type: none"> ・展示ブースの開設 ・啓発DVDの放映 ・リーフレット配布（介護の現状と課題、サポーター事業の概要） <p>※佐賀県シニアはたらきたいけん推進協議会参加7団体の共同開催</p>
---------------------	---

	<p>②生涯現役・介護の仕事理解促進事業啓発 DVD 制作</p> <p>介護施設（特別養護老人ホームや介護老人保健施設）で働くシニアや介護支援ボランティア活動に取り組むグループを取り上げた動画制作</p> <p>制作数：2話（1話概ね10分）</p> <p>用途：イベント時に放映するほか公民館や老人クラブ等の講座や研修会での活用を図るため無償貸出する。（令和4年度から）</p>
--	---

(4) 高齢者の生きがいと健康づくりのための機会提供、支援及び連絡調整の事業

(ア) さがねりんピック2021

①事業内容

シニアのスポーツの振興を図るとともに、生きがいづくりや健康づくりを推進し、明るい長寿社会づくりへの県民の幅広い理解を得ることを目的に開催した。

当初計画では10月に「佐賀スポーツフェスタ」の一環として開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、計画していた12競技中、卓球、テニス、マラソン、弓道、パークゴルフ、軟式野球の6競技は開催を中止した。

開催した次の6競技は第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会の選手選考会を兼ねている。

②開催競技、開催日、開催場所、参加者数

・ソフトテニス	令和4年1月16日(日)	伊万里市国見台庭球場	20人
・ソフトボール	令和3年10月23日(土)、24日(日)	佐賀市健康運動センター	98人
・ペタンク	令和4年2月12日(土)	鳥栖市民自由広場	24人
・剣道	令和4年3月21日(月)	SAGAサンライズパーク剣道場	14人
・グラウンド・ゴルフ	令和3年11月15日(月)	伊万里大橋湾競技場	200人
・太極拳	令和4年3月19日(土)	浜玉町社会体育館	35人
(計 6競技)			391人)

③競技主管団体

佐賀県ソフトテニス連盟、佐賀県ソフトボール連盟、佐賀県ペタンク協会、佐賀県剣道連盟、佐賀県グラウンド・ゴルフ協会、佐賀県武術太極拳連盟

(イ) 佐賀県シニアアートフェスタ2021 (第15回佐賀県高齢者美術展)

①事業内容

シニアの文化芸術活動の振興を図るとともに、明るい長寿社会づくりへの県民の幅広い理解を得ることを目的に開催した。

出品された作品は、佐賀県立美術館に一堂に展示し、一般県民が作品を鑑賞できる機会を提供した。

優秀作品については、表彰（佐賀県知事賞等）を行った。

②期 日 令和3年5月20日（木）～23日（日）

③会 場 佐賀県立美術館 3号、4号展示室

④出品者

- ・個人 155人、施設 2団体
- ・平均年齢 76.3歳 ・最高齢者 99歳

⑤出品数

- ・157点

部門	日本画	洋画	彫刻	工芸	書	写真	施設
出品数	16	40	7	30	29	33	2

⑥観覧者 1,115人（4日間）

(ウ) 第33回全国健康福祉祭ぎふ大会への選手派遣

新型コロナウイルス感染拡大により大会中止となったため、選手の派遣なし。

(エ) 令和3年度佐賀県シニア囲碁・将棋大会

①事業内容

シニアが日頃親しんでいる囲碁・将棋の腕試しと交流の場を提供し、生きがいをづくりや健康づくりを推進した。

第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（令和4年開催）の選手選考会を兼ねて開催した。

②開催日 令和3年11月28日（日）10:00～16:00

③会 場 佐賀市文化会館 大会議室

④参加者数 74人

・囲碁大会 44人

上級者の部	中級者の部	初級者の部
18人	14人	12人

・将棋大会 30人

上級者の部	中級者の部	初級者の部
11人	10人	9人

(5) 高齢者の生きがいと健康づくりに関する情報の収集・提供事業及び調査・研究事業

全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会との連携

高齢者の生きがいと健康づくり推進事業の発展向上と、各都道府県推進機構相互間の情報交換や事業推進等について、全国的な意見交換・協議の場として設置された「全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会」との連携を図った。

なお、令和3年度においては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、全国会議やテーマ別会議等は書面、リモート形式による方法で実施され、九州地区実務者研修会（沖縄県予定）は中止された。

会議の名称	時期	実施方法	内 容
全国会議	令和3年6月 令和4年2月	書 面	・令和3年度事業報告及び収支決算他 ・令和4年度事業計画及び収支予算他
情報交換会	令和3年8月5日	リモート 形 式	〈テーマ〉 ・高齢者の生きがい健康づくり事業 ・明るい長寿社会づくり推進機構の概要 ・情報交換
テーマ別会議	令和3年11月12日	オンライン 講演会	〈講演題〉 「仕事を楽しむ、おもしろがる～ 福島市『igoku』の取り組み～」 福島市保健福祉部健康づくり課